



AGS株式会社

Assuring **G**rowth and **S**uccess with IT

— ITで、確かな成長と成功を —

第21期 株主通信

2016年3月期 報告書

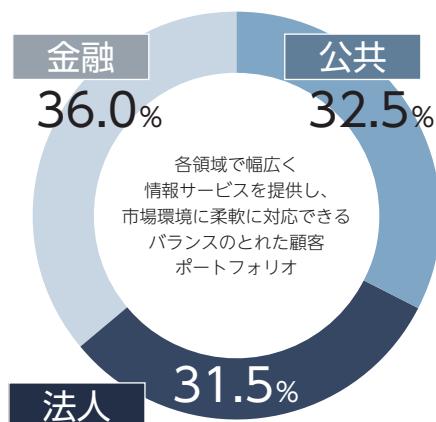
(2015年4月1日～2016年3月31日)

証券コード：3648

埼玉県内で最大規模の独立系IT企業

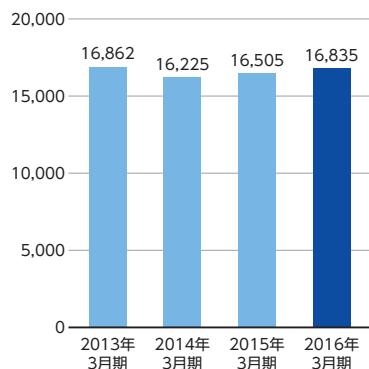
2004年7月にあさひ銀総合システム株式会社から「AGS株式会社」に社名変更した会社です。りそなグループや富士通グループ各社を株主とし、銀行系業務や地方自治体業務に強みを持っています。金融・公共・法人の各分野で、お客様のニーズに応えるシステムコンサルティングからアウトソーシングまで広範囲にわたる情報システムサービスを提供しています。

顧客領域別売上高構成比



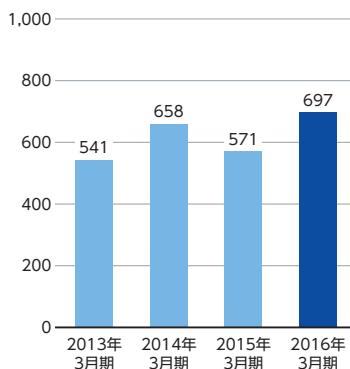
売上高

(単位：百万円)



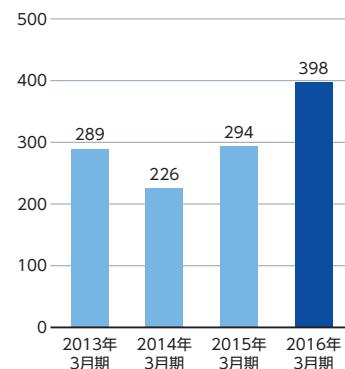
経常利益

(単位：百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)



お客様とともに未来を創造し、 ITで夢のある社会づくりに貢献します。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、第21期株主通信（2015年4月1日から2016年3月31日まで）をお届けするにあたりご挨拶申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府による経済財政政策の推進により、雇用・所得環境の改善がみられるものの、中国を始めとする新興国経済の景気減速の影響などもあり、依然として景気の足踏み状態が続いております。

当社グループが属します情報サービス産業においては、金融機関におけるシステム更新や統合案件、マイナンバー制度への対応に向けたシステム投資の本格化などにより、市場は堅調に推移している一方、ITスキルを保有した人材の不足感の高まりを受けて、人件費及び外注費の高騰が続いております。

このような経営環境の下、当社グループは、経営目標である「持続的に成長可能な経営基盤の構築」の更なる前進を図るべく、中長期的な「競争力の強化」にこだわり、新規事業・新規サービスの創出、既存サービスの改善及び業務の効率化など、事業構造の改革に取り組んでまいりました。

当連結会計年度の業績につきましては、ソフトウェア開発及び情報処理サービスの増収などにより、売上高は、16,835百万円（前連結会計年度比2.0%増）となりました。

利益面では、人件費などの増加があったものの、売上高の増加並びにソフトウェア開発における利益率の改善などにより、営業利益は660百万円（前連結会計年度比25.4%増）、経常利益は697百万円（同22.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は398百万円（同35.0%増）となりました。

2016年6月



代表取締役社長

石井 進

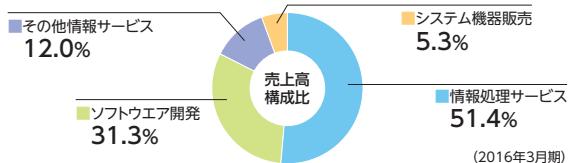
株主還元について

株主の皆様の日頃のご支援にお応えするとともに引き続きご支援を賜りたく、今期は2円増配し、年間20円の配当を実施いたしました。次期につきましては、株主の皆様への一層の利益還元を図るため、年間22円（中間配当金11円、期末配当金11円）を予定しております。今後も安定した収益に基づいた継続的な配当を目指してまいります。

	第20期 (2015年3月期)	第21期 (2016年3月期)	第22期 (2017年3月期)
第2四半期末	9円	10円	11円 (予想)
期末	9円	10円	11円 (予想)
年間	18円	20円	22円 (予想)

POINT

- 一般法人向けソフトウェア開発案件の増加
- 自治体向けマイナンバー関連の開発案件の増加
- 自治体向けクラウドサービスの受注増加



情報処理サービス



情報処理サービスでは、データセンターを基盤に、大型汎用機を中心とした受託計算サービスとデータ入力・印刷・デリバリー等の周辺業務を併せたトータルなサポートとしてIDCサービス、クラウドサービス、BPOサービスを提供しております。

当セグメントの業績につきましては、一般法人向け印刷業務などの周辺サービスが減少したものの、自治体向けクラウドサービスや自治体向け窓口業務及び一般法人向けマイナンバー業務のアウトソーシングの増加などにより、売上高は8,645百万円（前連結会計年度比0.7%増）、セグメント利益は1,096百万円（同4.4%増）となりました。

ソフトウェア開発



ソフトウェア開発では、長年にわたるソリューション提供の実績とエンジニア経験を活かし、金融機関・公共団体・一般法人など幅広い業界・業種のお客様に対して、情報戦略策定支援等のシステムコンサルティングに始まり、アプリケーション・ソフトの受託開発やネットワークの設計・構築をトータルに提供しております。

当セグメントの業績につきましては、一般法人向けソフトウェア開発案件及び自治体向けマイナンバー関連の開発案件が増加したことなどにより、売上高は5,268百万円（前連結会計年度比4.8%増）、セグメント利益は、売上高の増加並びに利益率の改善などにより、569百万円（同23.2%増）となりました。

その他情報サービス



その他情報サービスでは、システムパッケージ商品の提供や導入支援サービス、情報セキュリティや事業継続マネジメントに関わるコンサルティングなどを提供しております。

当セグメントの業績につきましては、機器導入支援サービスにおいて、一般法人向けが減少したものの、金融機関向けが増加したことにより、売上高は2,025百万円（前連結会計年度比0.3%増）、セグメント利益は175百万円（同6.2%増）となりました。

システム機器販売



システム機器販売では、マルチベンダーとして特定のコンピュータメーカーに依存せず、お取引先の多様なニーズにマッチした最適なコンピュータ機器の選定・販売や、関連する周辺機器・備品、コンピュータ帳票の販売を行っております。

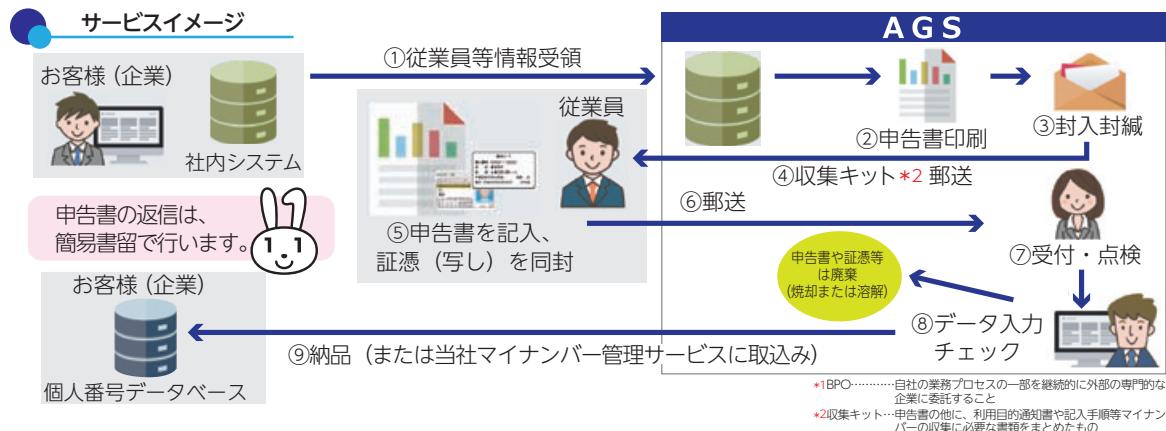
当セグメントの業績につきましては、機器販売において、一般法人向けが減少したものの、金融機関向け及び自治体向けが増加したことにより、売上高は896百万円（前連結会計年度比2.8%増）、セグメント利益は30百万円（同149.1%増）となりました。

マイナンバー関連サービス提供開始

2015年10月より企業向けにマイナンバー（社会保障・税番号）制度関連サービスの提供を開始しました。

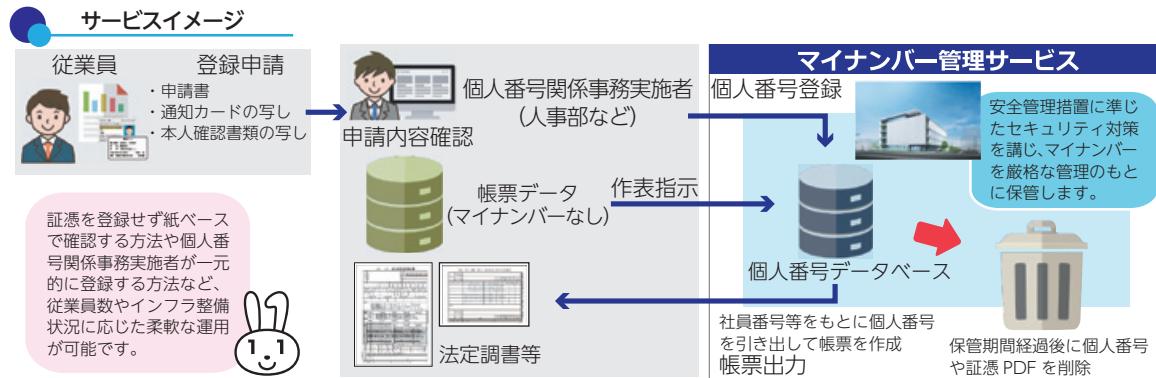
マイナンバー収集代行サービス

企業に代わって従業員から本人及び扶養家族の個人番号・証憑資料等を受領し、本人確認を行ったうえでデータ化するBPO*1（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）サービスです。



マイナンバー管理サービス

従業員等の個人番号の「収集」から、高度なセキュリティを誇るデータセンターでの「保管」、法定調書等への記載などの「利用」、そして退職等により不要となった個人番号の「廃棄」まで、マイナンバー制度に関わる一連の対応を支援するクラウドサービスです。



連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度末 (2015年3月31日)	当連結会計年度末 (2016年3月31日)
【資産の部】		
流動資産	5,806	6,143
固定資産	8,966	8,508
有形固定資産	5,883	5,544
無形固定資産	915	902
投資その他の資産	2,167	2,061
1 資産合計	14,772	14,652
【負債の部】		
流動負債	2,857	2,642
固定負債	2,638	2,537
2 負債合計	5,496	5,179
【純資産の部】		
株主資本	9,055	9,284
資本金	1,398	1,398
資本剰余金	473	473
利益剰余金	7,586	7,412
自己株式	△403	—
その他の包括利益累計額	221	187
3 純資産合計	9,276	9,472
負債純資産合計	14,772	14,652

1 資産合計

受取手形及び売掛金が前連結会計年度末比343百万円増加した一方、有形固定資産が前連結会計年度末比338百万円、投資有価証券が90百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末比120百万円減少して14,652百万円となりました。

2 負債合計

買掛金が前連結会計年度末比132百万円、未払消費税が111百万円、リース債務が108百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末比316百万円減少して5,179百万円となりました。

3 純資産合計

剰余金の配当168百万円による減少の一方、親会社株主に帰属する当期純利益398百万円を計上したことなどにより、前連結会計年度末比195百万円増加して9,472百万円となりました。

連結損益計算書(要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度 (自 2014年4月1日 至 2015年3月31日)	当連結会計年度 (自 2015年4月1日 至 2016年3月31日)
売上高	16,505	16,835
売上原価	13,229	13,312
売上総利益	3,276	3,523
販売費及び一般管理費	2,749	2,862
営業利益	526	660
営業外収益	80	72
営業外費用	36	35
経常利益	571	697
特別損失	2	10
税金等調整前当期純利益	568	686
法人税、住民税及び事業税	285	253
法人税等調整額	△11	34
当期純利益	294	398
親会社株主に帰属する当期純利益	294	398
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度 (自 2014年4月1日 至 2015年3月31日)	当連結会計年度 (自 2015年4月1日 至 2016年3月31日)
4 営業活動によるキャッシュ・フロー	1,846	1,027
5 投資活動によるキャッシュ・フロー	△749	△529
6 財務活動によるキャッシュ・フロー	△492	△521
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	603	△23
現金及び現金同等物の期首残高	2,094	2,697
現金及び現金同等物の期末残高	2,697	2,673

4 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、得られた資金は、1,027百万円となり、前連結会計年度より818百万円減少しました。

5 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、使用した資金は、529百万円となり、前連結会計年度より220百万円減少しました。

6 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、使用した資金は、521百万円となり、前連結会計年度より28百万円増加しました。

会社概要 (2016年3月31日現在)

商号	AGS株式会社 AGS Corporation
設立	1971年7月
上場市場	東京証券取引所市場第一部 証券コード：3648
資本金	1,398百万円
事業内容	情報処理サービス ソフトウェア開発 その他情報サービス システム機器販売
従業員	連結 930名
本社	〒330-0075 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-3-25 TEL：048-825-6000 FAX：048-822-7337
浦和ソリューションセンター	〒336-0027 埼玉県さいたま市南区沼影1-13-1 ナリア・テラス3階 TEL：048-839-5611 FAX：048-877-3500
連結子会社	AGSビジネスコンピューター株式会社 AGSプロサービス株式会社 AGSシステムアドバイザリー株式会社

役員 (2016年6月22日現在)

取締役会長	小川 修一
代表取締役社長兼社長執行役員	石井 進
取締役兼専務執行役員	藤倉 広幸
取締役兼執行役員	及川 和裕
取締役(社外)	増古 恒夫
取締役(社外)	今井 明
取締役(社外)	森谷 由美子
取締役(社外)	岡田 博之
常勤監査役	細沼 弘幸
監査役(社外)	吉能 久芳
監査役(社外)	白田 憲司
監査役(社外)	橋本 光男

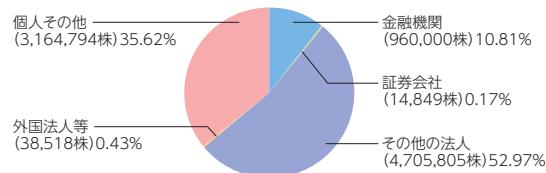
株式の状況 (2016年3月31日現在)

① 発行可能株式総数	32,000,000株
② 発行済株式の総数	8,883,966株
③ 株主数	10,081名
④ 大株主	

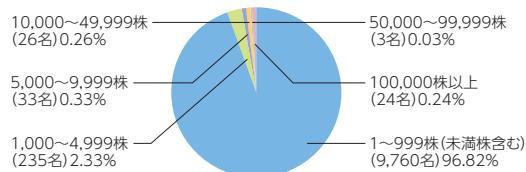
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
AGS社員持株会	1,057,600	11.90
大栄不動産株式会社	640,000	7.20
富士通株式会社	600,000	6.75
富士倉庫運輸株式会社	500,000	5.63
株式会社りそな銀行	400,000	4.50
株式会社ティー・アイ・シー	300,000	3.38
埼玉県民共済生活協同組合	300,000	3.38
武州瓦斯株式会社	200,500	2.26

(注) 1. 自己株式は所有していません。
2. 当社は、2015年5月14日開催の取締役会決議に基づき、2015年5月29日付で930,234株の自己株式を消却いたしました。

所有者別株式分布状況



所有株式数別株主分布状況



事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月

定時株主総会基準日 3月31日

剰余金の配当基準日 期末配当 3月31日
中間配当 9月30日

単元株式数 100株

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

郵送物送付先 〒137-8081
及 び 東京都江東区東砂七丁目10番11号
電話照会先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
☎ 0120-232-711 (通話料無料)

公告方法 当社ホームページ (<http://www.ags.co.jp/>) に電子公告により掲載します。なお、電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

お取扱窓口 お取引の証券会社等

未払配当金のお支払 三菱UFJ信託銀行株式会社
本店及び全国各支店

ホームページのご案内

AGS株式会社

検索

トップページ

▶ <http://www.ags.co.jp/>



当社のホームページでは、会社概要・事業内容をはじめ、ニュースリリース、IR情報などがご覧いただけます。ぜひアクセスしてみてください。

株主優待内容(VJAギフトカード)に一部変更がありましたのでお知らせいたします。

現在の優待内容は、2016年3月31日現在の株主名簿に記載された株主様への贈呈をもって終了し、2017年3月31日時点で新たな基準を満たす株主様から、変更後の新制度を適用させていただきます。

○：株主名簿記載あり ×：株主名簿記載なし

株主名簿記載日				優待権利 (VJAギフトカード) 2017年6月頒発送
2015年9月30日現在	2016年3月31日現在	2016年9月30日現在	2017年3月31日現在	
×	×	×	○	なし
×	×	○	○	なし
×	○	○	○	あり
○	○	○	○	あり

【変更前】毎年3月31日現在の株主名簿に記載された100株（1単元）以上を保有する株主様

【変更後】毎年3月31日現在の株主名簿に記載された100株（1単元）以上を保有する株主様で、1年以上継続保有*する株主様

*1年以上継続保有とは、毎年3月31日及び9月30日の当社株主名簿に、同一株主番号で継続して3回以上記載された株主様といたします。

AGS株式会社

埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-3-25
TEL：048-825-6000 FAX：048-822-7337
<http://www.ags.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。